2019 年度実施概要

学校名

彦根市立佐和山小学校

採択活動名

第５学年　総合的な学習の時間「見つけよう！びわ湖のキラリ　伝えよう！びわ湖のためにできること」

取り組みの概要

琵琶湖に関心をもち、環境問題を始めとする様々な課題を追求し、よりよい未来のために行動できる子どもの育成を目指す。そのためには子どもにとって身近な存在である「琵琶湖」のよさや課題について考え、実践につなげていく力が必要と考える。「琵琶湖」という子どもにとっての身近な水資源について考え、行動することは、海洋環境ひいては未来の地球環境を自分たちで創っていこうという姿につながると考え、本単元の学習を設定した。

地域のよさを学んだ第３学年、県内の伝統工業に触れた第４学年から、第５学年では滋賀県に住む子どもたちにとって最も身近な水環境である「琵琶湖」について学ぶ。

単元の前半では、本県独自の宿泊体験型学習「フローティングスクール」を通して、琵琶湖の現状と課題について興味関心を高める。児童それぞれが琵琶湖について調べたいテーマを設定し、調べたことを交流する。琵琶湖のキラリと光るよさを守り、次代へ受け継いでいくための「課題」に気付かせる。

単元の後半では、琵琶湖と共に生きる人々と出会わせ、「琵琶湖と共に生きるとは」について考えさせる。変わりゆく琵琶湖環境と共に生き、その環境を次代へつなげるために行動している人々との出会いは、子どもたちの行動化への大きな意欲となる。琵琶湖環境を守るための実践とその発信を通して、自分たちの活動が琵琶湖を、その先の海まで守ることにつながることを気付かせたい。

活動中の写真

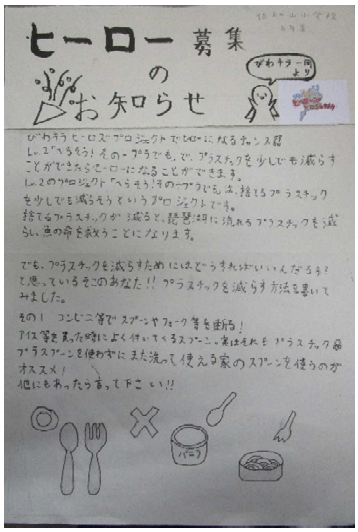
（フローティングスクール：環境学習）

（学級対抗びわ湖ウルトラクイズ大会）

（沖島校外学習：沖島探検）

（沖島校外学習：漁業協同組合長の講話）

（びわ湖のキラリや課題を発信しよう：参観授業）



（びわ湖の未来を創るプロジェクト
：びわキラヒーローズプロジェクト）

実施単元名　※実施した単元の数に応じて記載してください

1. 総合的な学習の時間「見つけよう！びわ湖のキラリ　伝えよう！びわ湖のためにできること」
2. 国語科「次への一歩-活動報告書-」「明日をつくるわたしたち」
3. 社会科「環境を守るわたしたち」